金城大学の計画が「少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援」事業に選定されました。

文部科学省及び日本私立学校振興・共済事業団が実施する「少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援」事業において、金城大学が申請した「地域とともに歩む次世代人材育成ブランディング事業」がメニュー1「少子化時代をキラリと光る教育力で乗り越える、私立大学等戦略的経営改革支援」の対象事業として選定されました。

本事業は、社会・地域等の将来ビジョンを見据え、自治体や産業界等と緊密に 連携しつつ、社会・地域等の未来に不可欠な専門人材の育成を担うことを目的と して、教育・研究面の構造的な転換や資源の集中等による機能強化を図ること等 により、未来を支える人材育成機能強化に向けた経営改革を行う、キラリと光る 私立大学等を支援するためのものです。

金城大学の事業概要は、次のとおりです。

石川県の「成長戦略」「創造的復興プラン」や白山市の「総合計画」等を見据え、全学部の 異分野融合による多職種連携教育プログラムを新規開設する。加えて地域連携の拡充に課題 解決型実践プロジェクトの発展、多文化共生を推進する国際交流の充実を図る。これら3つ の取組を通じ、新ブランド構築による学生市場の拡大を期すとともに集中的経営改革を進 め、持続可能かつ幸福度の高い地域づくりに資する次世代人材の育成を担う。